

4年振りに2024三浦半島地域連合新春の集い開催 能登半島地震カンパ66,137円ありがとうございました。



1月22日（月）18時30分から横須賀三浦教育会館にて、2020年以来4年振りに『三浦半島地域連合2024年新春の集い』を開催しました。

新春の集いの受付では『能登半島地震支援カンパ』を行い66,137円集まりました。感謝を申し上げます。また、新春の集い開催前に被災地に対して哀悼の意を示します黙とうを行った後に新春の集いをスタートしました。

主催者を代表して及川議長より、4年振りの開催となったことに触れ、集まった皆さんに感謝するとともに、能登半島地震の支援についても継続的に行っていくことを誓いました。

会場には、三浦半島地域連合の構成組織組合員・OB会員など約180名の参加がありました。



また、来賓として連合神奈川前島副事務局長をはじめ、三浦半島4市1町の首長(三浦市・吉田市長、逗子市・桐ヶ谷市長、葉山町・山梨町長、鎌倉市・比留間副市長)、牧山参議院議員秘書、水野参議院議員秘書、三浦半島地域連合議員団、労働福祉団体の方も参加し、それぞれ代表者に挨拶や祝辞を頂きました。



三浦半島地域連合OB会の茂泉会長の乾杯ののち会場では、毎年恒例だったマグロ丼や大粒のいちご、オードブルなど、美味しい料理や飲み物を楽しみながら懇親を深めました。



今年も三浦半島地域連合の役員がスタッフとなり、手作りの新春の集いを楽しんで頂くことが出来ました。



来賓挨拶終了後にはお楽しみの抽選会を行い、会場は大いに盛り上がりました。その後、今井議長代行の閉会挨拶後に、及川議長と今井議長代行、茂泉OB会会長、前島連合神奈川副事務局長、近藤三浦半島地域連合議員団会議長が壇上に上がり、三浦半島地域連合と構成組織の益々の発展、能登半島地震の復興などに取り組む、団結ガンパローを行い、閉会しました。

